



内部監査目線で考える！

# 不正を予防・発見する社内体制の構築ポイント

～不正の手口や最新動向を理解し、社内ルールと内部統制の見直しに役立てよう～

**開催日時** 2021年**10月21日**(木) 10:00～17:00

**対象：経営者、監査役、内部統制、内部監査、経理責任者およびスタッフ**

企業における粉飾や横領といった事件が、引き続き世間をにぎわしています。なぜこのような不祥事が幾度となく起きるのか？どうすれば早期に発見・予防することができるのか？本セミナーでは、まず不正が発生する背景を理解し、具体的な事例を通じて不正の原因を検証します。次に、これまで行われた不正の手口を参考にしながら、不正の兆候を発見するための手がかりを理解します。さらに、それら不正を事前に防止する、もしくは早期に発見するために必要な社内しくみやチェックポイントを、販売、購買といった具体的な業務上の場面にあてはめて解説します。そのほか財務分析についてはケーススタディで実際に検討し、最後に、不正調査を実施することになった場合の留意点について講師がわかり易くご指導いたします。（詳しくは裏面をご覧ください）

● **講師**

コントロールソリューションズ(株)  
代表取締役社長  
公認会計士



## 佐々野 未知氏

上智大学経済学部卒業。大原簿記学校講師、青山監査法人（当時）勤務を経て、1998年KPMGニューヨーク事務所に入社。2002年以降は、KPMG東京事務所（現あずさ監査法人）にて外資系企業の法定監査、デューデリジェンス、SOX法対応支援業務を担当する。現在は、経営コンサルタントとして、内部統制構築支援やIFRSコンバージョン支援に携わるとともに、各種実務セミナー講師としても活躍中。豊かな経験に最新の情報もふまえ、随所に事例・設例を織り込んだ実務本位の明快な指導には定評がある。

**[主 著]**

「フローチャート式ですぐに使える 内部統制の入門と実践（第2版）」「内部統制の評価・活用ノウハウ ムリ・ムダ・ムラをなくしてIFRSs、ERMへ展開」（いずれも中央経済社）ほか多数。

● **主催**

**みずほリサーチ&テクノロジーズ**  
TEL ☎0120(737)132

● **会場**

**当社セミナールーム**  
東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル3F  
（JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅上）

● **参加費**

★テキスト代を含みます。  
★お取消等については、裏面のご参加要領をご覧ください。

ゴールド会員(旧特別会員) <b>28,600円</b> (うち消費税 2,600円)	シルバー会員(旧普通会员) <b>30,800円</b> (うち消費税 2,800円)	左記会員以外 <b>35,200円</b> (うち消費税 3,200円)
---	---	--

## お申込みはホームページからどうぞ

セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー



<https://www.mizuhosemi.com>



**郵便でのお申込みは**

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1  
みずほリサーチ&テクノロジーズ  
人材育成事業部（セミナー担当）

**FAXでのお申込みは**

☎0120(737)219

No.21-11012 「不正を予防・発見する社内体制の構築ポイント」参加申込書 (2021. 10. 21)

住所	〒	TEL
会社名	(フリガナ)	FAX
参加者	従業員数 <input type="checkbox"/> 100名未満 <input type="checkbox"/> 100～300名未満 <input type="checkbox"/> 300名以上	
派遣責任者名	たいだいま、郵便・FAXでのお申込み受付を中止させていただいております。	
請求書送付先	所属	氏名
連絡事項	役職	

※ご記入いただいた個人情報の利用目的、ご参加要領に関しては裏面をご覧ください。 ※同業の方のご参加はご遠慮ください。

(Web用)

# 講義内容

☆当日の最新情報・動向を織り込むため、以下の内容を一部変更させていただく場合があります。

## 1 不正に関する基本知識 ～まずは不正の種類や発生メカニズムなど基本を押さえよう！

- (1) 不祥事・不正の定義と分類 — 不正な財務報告（粉飾）と資産の流用
- (2) 不正のトライアングル体系 — 不正発生のメカニズム「動機・機会・正当化」という3つのキーファクター
- (3) 不正防止に関する一般的な留意事項 — 適切な内部統制の構築と不正を許さない組織風土づくり！
- (4) 不正をめぐる法令環境～不正リスク対応基準の概要と影響 — 外部監査はどのように変わるか？
- (5) 不正に関連するその他法令等のポイント — 会社法、金商法、民法、刑法、個人情報保護、通報者保護

## 2 不正の具体例と発生原因の分析 ～具体的な事例をもとに、その気持ちになってみよう

- (1) 不正の種類別トライアングルから発生原因を理解する — 不正な財務報告 VS 資産の流用
- (2) 営業・販売業務に関わる不正事例と発生原因分析 — 架空・押込売上のケース
- (3) 購買・経費・在庫管理業務に関わる不正事例と発生原因分析 — リベート着服のケース

## 3 不正の手口に関する具体的な検証 ～不正はどのように行われるのかを理解しよう

- (1) 営業・販売業務に関わる不正の手口  
— 売上金横領、簿外売上、架空値引・返品、架空・押込売上、二重売上、スルー・バーター・循環取引等
- (2) 購買・経費・在庫管理業務に関わる不正の手口  
— 架空調達、業者との癒着・リベート着服、在庫・返品横領、架空交通費・研修費
- (3) 経理・財務業務に関わる不正の手口 — 不適切評価、簿外負債、連結外し、とぼし、不十分な開示等
- (4) 海外子会社に係る不正の手口 — 現金等着服、不適切な会計処理等

## 4 不正を予防・発見するしくみ ～どのように予防が可能か、早期・少額のうちに発見するしくみを検討してみよう

- (1) 不正を防止する内部統制の特有のポイント — なぜ今までの統制ではだめか？不正特有のポイント
- (2) 個別業務のチェックポイントと財務諸表等会計数値の分析ポイント
- (3) 営業・販売業務に関わる不正対策  
— 出荷証確認、売上計上の承認、返品・値引承認、売上債権確認、月別・得意先別残高・取引高推移等
- (4) 購買・在庫管理業務に関わる不正対策  
— 納品証確認、注文書・請求書との一致、仕入債務確認、在庫棚卸、月別・取引先別残高・取引高推移等
- (5) 経理・財務業務に関わる不正対策 — 残高試算表の増減、主要業績指標の推移、予算実績比較分析等
- (6) 海外子会社に係る不正対策 — 月次報告書分析、現物調査、定期的な監査等
- (7) 業種別の不正ポイント — 不動産業、建設業、小売業、ソフトウェア開発等
- (8) 財務分析のケーススタディ（演習）

## 5 不正調査の進め方と留意点 ～不正調査を行うことになったら注意すべきこと

- (1) 不正調査の特徴 — 不正関与者の範囲、仮説検証アプローチ
- (2) 不正調査の留意点 — 段階別、調査上の注意点、結果に大きく影響するインタビューの進め方
- (3) C A Tを利用した監査 — 不正リスク分析、不正の発見、不正の証拠収集など
- (4) 是正措置を検討する上での留意事項

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 TEL  0120(737)132

### ご参加要領

- ① ホームページから簡単にお申込みができますので、是非ご利用ください。折り返し、電子メールにて参加証と請求書をお送りします。  
書面にてお申込みの場合は表面申込書にご記入の上、当社まで郵便またはファクシミリでご送付ください。  
折り返し、郵送にて参加証と請求書をお送りします。
- ② ご参加費につきましては請求書記載の金額に基づき、セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振込みください。  
なお領収書の発行は省略させていただきます。お振込み手数料はお客様のご負担をお願いいたします。  
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズクラブシキガイシャ
- ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消の場合は開催日の前営業日17時までにお電話にてご連絡ください。参加費は全額ご返金いたします（お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます）。なお、開催3営業日前までに参加費のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡が無かった場合はお席をご用意している関係上、参加費全額をご負担いただきますので留意ください。
- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへの出席をお断りいたします。
- ⑥ セミナー内容の録音・パソコン類のご使用はご遠慮願います。
- ⑦ 駐車場はございませんので、車でのお越しはご遠慮ください。
- ⑧ 車椅子のご利用等、お体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑨ 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

### 個人情報の利用目的

- ① 商品やサービス等のお申込の受付のため。
- ② 商品やサービス等のお取引における管理のため。
- ③ 商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡・ご請求等を行うため。
- ④ ダイレクトメールの発送等、当社や提携会社等の商品やサービス等に関する各種ご提案・ご案内のため。
- ⑤ その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

## みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内はホームページでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>